
平成25年3月期 決算補足説明資料

国際石油開発帝石株式会社

2013年(平成25年)5月10日

当プレゼンテーションは、当社の計画と見通しを反映した、将来予想に関する記述に該当する情報を含んでおります。かかる将来予想に関する情報は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因が内在しております。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する情報に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因には下記のものが含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 原油および天然ガスの価格変動及び需要の変化
- 為替レートの変動
- 探鉱・開発・生産に関連するコストまたはその他の支出の変化

当プレゼンテーションに掲載される情報(将来予想に関する情報を含む)を、その掲載日後において、更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

2013年3月期 決算ハイライト



	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
売上高 (億円)	11,867	12,165	298	2.5%
原油売上高	7,262	7,881	619	8.5%
天然ガス売上高(LPG含む)	4,290	3,977	△312	△7.3%
その他	314	306	△8	△2.6%
営業利益 (億円)	7,093	6,934	△159	△2.2%
経常利益 (億円)	7,670	7,181	△488	△6.4%
純利益 (億円)	1,940	1,829	△110	△5.7%
1株当たり純利益 (円)	53,137.93	50,114.22	△3,023.71	△5.7%

期中平均株式数(連結)2013年3月期 3,650,894株

期中平均油価(Brent) (\$/bbl)	114.18	110.21	△3.97	△3.5%
期中平均為替 (¥/\$)	79.07	82.92	3円85銭円安	4.9%円安

原油売上高

	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
売上高 (億円)	7,262	7,881	619	8.5%

販売量 (千bbl)	80,738	86,189	5,452	6.8%
海外平均単価 (\$/bbl)	112.97	110.11	△2.86	△2.5%
国内平均単価 (¥/kl)	60,263	64,207	3,945	6.5%
平均為替 (¥/\$)	79.09	82.66	3.57円円安	4.5%円安

地域別販売量 (千bbl)	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
日本	138 (22千kl)	414 (66千kl)	276 (44千kl)	199.6%
アジア・オセアニア	15,355	19,341	3,987	26.0%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	9,107	9,177	69	0.8%
中東・アフリカ	56,084	57,201	1,117	2.0%
米州	53	55	2	3.9%
合計	80,738	86,189	5,452	6.8%

天然ガス売上高(LPG除く)



	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
売上高 (億円)	4,047	3,705	△342	△8.5%
販売量 (百万cf)	357,601	318,792	△38,809	△10.9%
海外生産分平均単価 (\$/千cf)	14.12	13.43	△0.69	△4.9%
国内分平均単価 (¥/m ³)	44.56	47.02	2.46	5.5%
平均為替 (¥/\$)	79.15	82.87	3.71円円安	4.7%円安

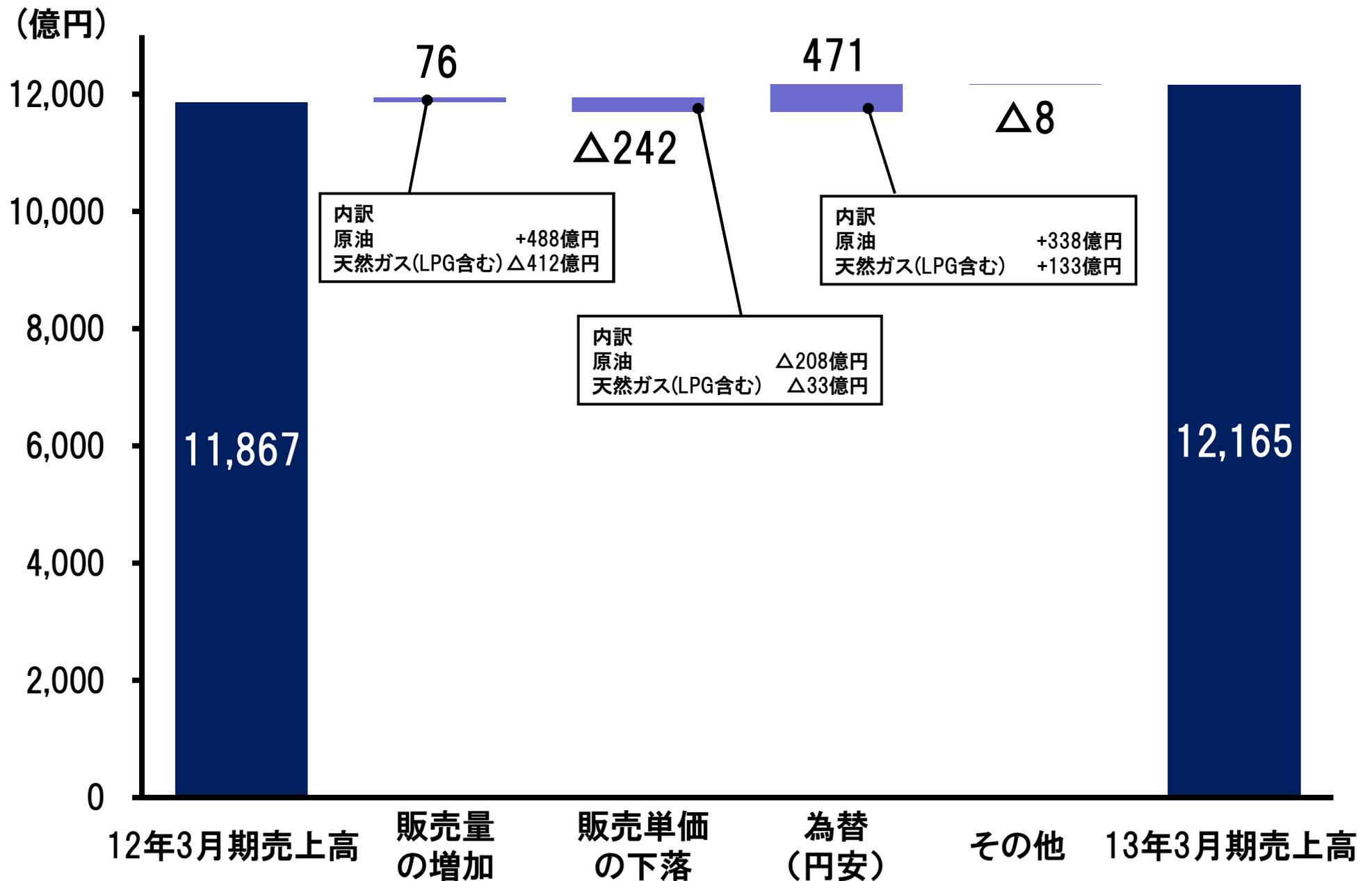
地域別販売量 (百万cf)	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
日本	65,602 (1,758百万m ³ *)	65,429 (1,753百万m ³ *)	△173 (-5百万m ³ *)	△0.3%
	買入量:532百万m ³ *	買入量:491百万m ³ *	△40百万m ³ *	△7.6%
アジア・オセアニア	264,617	223,451	△41,166	△15.6%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	-	-	-	-
中東・アフリカ	-	-	-	-
米州	27,382	29,912	2,530	9.2%
合計	357,601	318,792	△38,809	△10.9%

※ LPGの売上高は以下の通り。

*1m³当たり41.8605MJ

	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
売上高 (億円)	243	272	29	12.0%

2013年3月期 売上高 増減要因分析



損益計算書

(億円)	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
売上高	11,867	12,165	298	2.5%
売上原価	3,954	4,263	308	7.8%
探鉱費	117	201	83	71.3%
販売費及び一般管理費	701	766	64	9.2%
営業利益	7,093	6,934	△159	△2.2%
営業外収益	1,020	986	△34	△3.3%
営業外費用	444	739	295	66.6%
経常利益	7,670	7,181	△488	△6.4%
法人税等	5,431	5,392	△39	△0.7%
法人税等調整額	△62	△99	△37	59.6%
少数株主利益	361	59	△301	△83.6%
純利益	1,940	1,829	△110	△5.7%

販売量の増加	+76
販売単価の下落 為替(円安)	△242
その他	+471
	△8

原油売上原価：	2,558
(増減)	+318
天然ガス売上原価 ^(注) ：	1,489
(増減)	△5

主な要因	
権益譲渡益	(増減 △200)
投資有価証券売却益	(増減 +254)
持分法投資利益・持分変動利益	(増減 △133)
受取利息	(増減 +43)

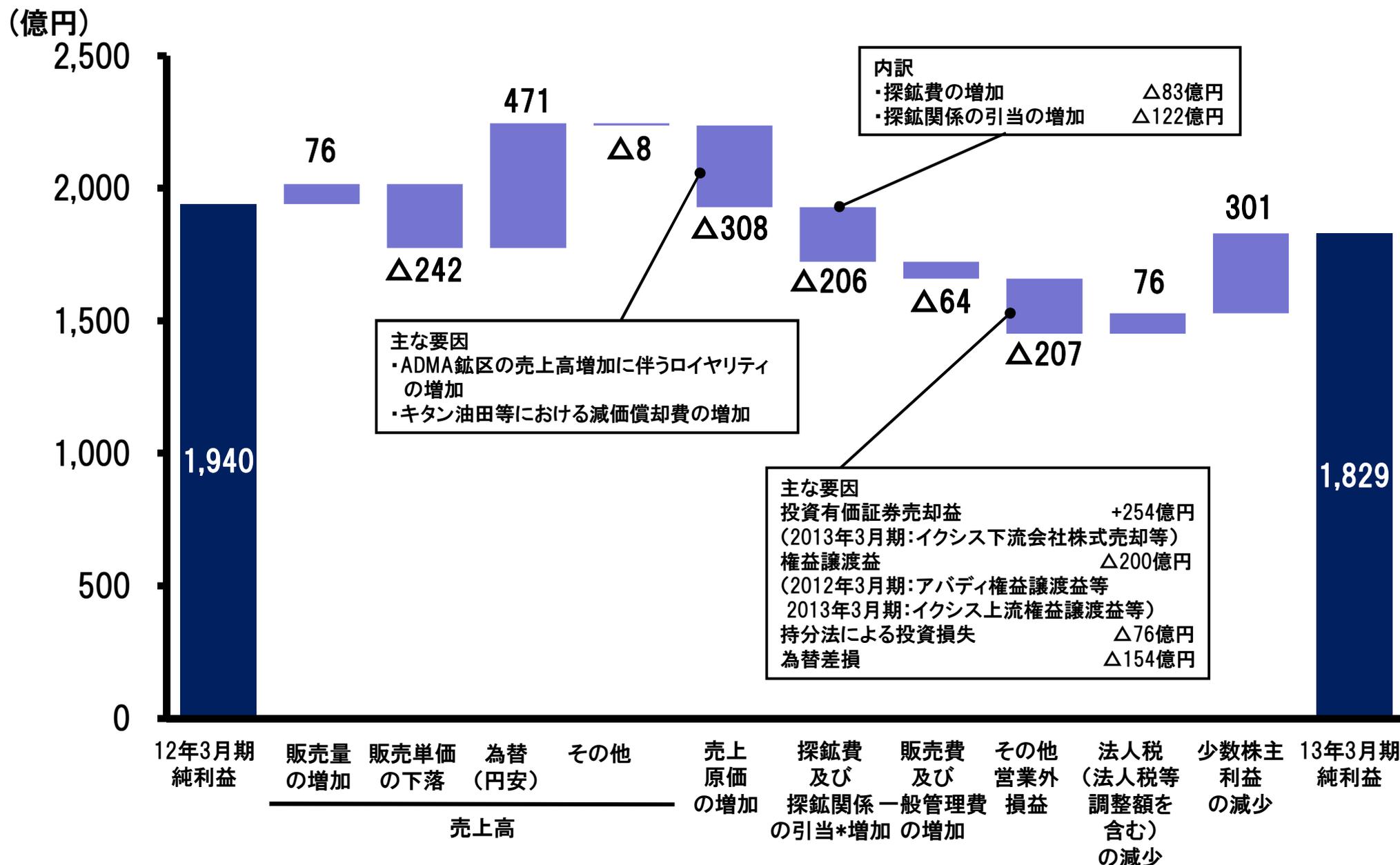
主な要因	
為替差損	(増減 +154)
探鉱事業引当金繰入額	(増減+119)

注) LPGを含む。

営業外収益・費用

(億円)	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
営業外収益	1,020	986	△34	△3.3%
受取利息	43	87	43	98.5%
受取配当金	69	78	8	12.0%
投資有価証券売却益	0	254	254	-%
持分法による投資利益	66	-	△66	△100.0%
権益譲渡益	702	501	△200	△28.6%
その他	137	64	△72	△52.9%
営業外費用	444	739	295	66.6%
支払利息	12	15	2	23.6%
持分法による投資損失	-	10	10	-%
生産物回収勘定引当金繰入額	148	151	3	2.1%
探鉱事業引当金繰入額	5	124	119	-%
為替差損	146	300	154	105.3%
その他	131	137	5	4.3%

2013年3月期 純利益 増減要因分析



* 生産物回収勘定引当金繰入額及び探鉱事業引当金繰入額

貸借対照表

(億円)	12年3月期末	13年3月期末	増減	増減率
流動資産	9,087	11,065	1,978	21.8%
有形固定資産	3,836	5,845	2,008	52.3%
無形固定資産	2,333	3,801	1,468	62.9%
生産物回収勘定	5,683	5,905	222	3.9%
その他	10,730	10,672	△57	△0.5%
生産物回収勘定引当金	△1,006	△1,128	△121	12.1%
資産合計	30,663	36,161	5,497	17.9%
流動負債	3,678	4,149	471	12.8%
固定負債	3,843	5,301	1,458	37.9%
純資産	23,141	26,709	3,567	15.4%
(うち少数株主持分)	1,349	1,896	547	40.6%
負債・純資産合計	30,663	36,161	5,497	17.9%
1株当たり純資産 (円)	596,909	679,640	82,731	13.9%

株主資本
(利益剰余金)
+1,555億円

その他包括利益累計額
+1,464億円

・有価証券評価差額金
+277億円
・繰延ヘッジ損益
+121億円
・為替換算調整勘定
+1,065億円

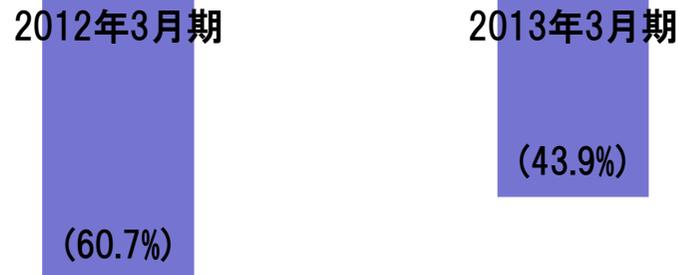
キャッシュフロー

(億円)	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
税金等調整前当期純利益	7,670	7,181	△488	△6.4%
減価償却費	480	519	38	8.1%
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	535	540	5	1.0%
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△210	△210	△0	0.1%
法人税等の支払額	△5,107	△5,408	△301	5.9%
その他	△161	△98	62	△38.9%
営業活動によるキャッシュフロー	3,206	2,523	△683	△21.3%
有形固定資産の取得による支出	△683	△1,891	△1,208	176.9%
有価証券・投資有価証券の取得による支出・売却による収入(ネット)	△853	3,289	4,143	-%
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△829	△826	2	△0.3%
権益取得による支出	-	△1,762	△1,762	-%
権益譲渡による収入	714	567	△146	△20.6%
その他	△1,157	△4,275	△3,118	269.4%
投資活動によるキャッシュフロー	△2,808	△4,898	△2,090	74.4%
財務活動によるキャッシュフロー	292	1,370	1,077	367.9%
現金及び現金同等物の期末残高	2,492	1,998	△493	△19.8%

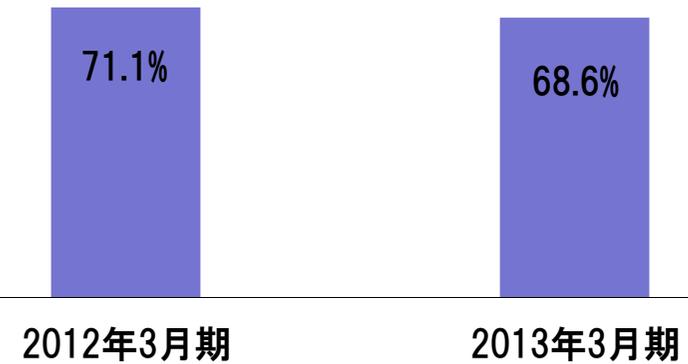
財務指標

INPEX

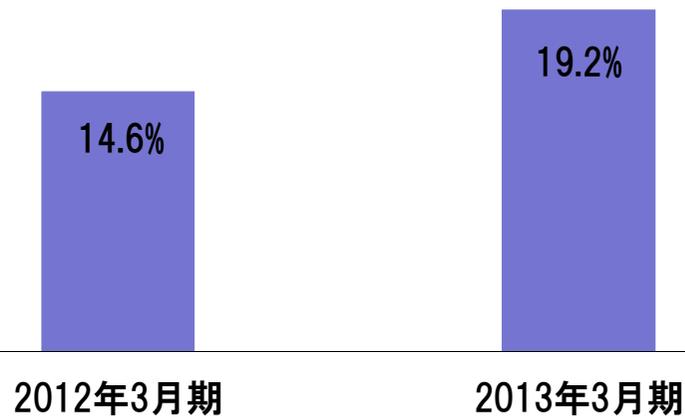
純有利子負債／使用総資本(ネット)*



自己資本比率**



D/Eレシオ***



- * 純有利子負債／使用総資本(ネット) = (有利子負債－現金及び預金－国債・地方債・社債等(時価のあるもの)－MMF・譲渡性預金－長期預金)／(純資産＋有利子負債－現金及び預金－国債・地方債・社債等(時価のあるもの)－MMF・譲渡性預金－長期預金)
- ** 自己資本比率 = (純資産－少数株主持分)／総資産
- *** D/Eレシオ = 有利子負債残高／(純資産－少数株主持分)

2014年3月期 連結業績予想

前提	上期	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	100.0	100.0	100.0
為替レート(円/US\$)	95.0	95.0	95.0

通期	2013年3月期(実績)	2014年3月期(予想)	増減	増減率
売上高 (億円)	12,165	12,090	△75	△0.6%
営業利益 (億円)	6,934	5,940	△994	△14.3%
経常利益 (億円)	7,181	6,150	△1,031	△14.4%
純利益 (億円)	1,829	1,370	△459	△25.1%

第2四半期累計

売上高 (億円)	5,785	5,940	155	2.7%
営業利益 (億円)	3,379	2,920	△459	△13.6%
経常利益 (億円)	3,638	3,000	△638	△17.5%
純利益 (億円)	1,113	660	△453	△40.7%

1株当たり配当金 (円)	第2四半期末	3,500	3,600
	期末	3,500	9.0*
	年間	7,000	—

2014年3月期 販売量・投資額(予想)



		2013年3月期(実績)	2014年3月期(予想)	増減	増減率
販売量	原油 (千バレル) ¹	86,189	83,744	△2,445	△2.8%
	天然ガス (百万cf) ²	318,792	318,915	123	0.0%
	うち海外分	253,363	251,589	△1,774	△0.7%
	うち国内分	65,429 (1,753百万m ³)	67,326 (1,804百万m ³)	1,897 (51百万m ³)	2.9%
	LPG (千バレル) ³	3,807	2,211	△1,596	△41.9%

		2013年3月期(実績)	2014年3月期(予想)	増減	増減率
開発投資額 ⁴ (億円)		5,766	10,030	4,264	74.0%
その他設備投資額 (億円)		226	370	144	63.7%
探鉱投資額 (億円)		539	910	371	68.8%
探鉱費および 探鉱関連引当額 ⁵ (億円)	探鉱費 201	477	探鉱費 367	32	6.7%
	探鉱関連引当額 276		探鉱関連引当額 142		
うち少数持分負担額 ⁶ (億円)		96	170	74	77.1%

- 注) 1 国内原油および石油製品販売量の換算係数として1kl=6.29バレルを使用
 2 国内天然ガス販売量の換算係数として1m³=37.32cfを使用
 3 国内LPG販売量の換算係数として1トン=10.5バレルを使用
 4 開発投資額にはイクシス下流事業を含む
 5 損益計算書の生産物回収勘定引当金繰入額+探鉱事業引当金繰入額
 6 少数株主による増資見合い分等

原油価格・為替レートのセンシティブリティ **INPEX**

■ 油価・為替変動の2014年3月期当期純利益に与える影響額(試算)

油価1ドル 下落(上昇)した場合	△22億円(+22億円)
為替(円/US\$)1円 円高(円安)になった場合	△10億円(±0億円)

(注) 原油価格(Brent)を1ドル下落させた場合、為替を1円円高にした場合の2014年3月期の当期純利益に対する影響額をそれぞれ試算したものです。

為替レートのセンシティブリティは、外貨建借入金が増加等により、上記の通り円安局面においてニュートラルとなることを見込まれています。

影響額は、生産量、投資額、コスト回収額などの変動により変わる可能性があり、また、油価及び為替の水準により、常に同じ影響額になるとは限らない点にご留意ください。